

H-12 熊野古道伊勢路

[山行日] 2022年9月14日

[CL] 3210 [参加者] 421 1338 1399 2131 2196 2568 3008 3142 3172 3240 3252 3462
3476 3507 3583 3602 3688 3760 3768 3790

[コース] 三木里ビーチ 10:15…三木里峠 11:30…展望台 12:00…新開地バス停 12:25…
羽後峠 13:30…五輪塔 14:00…15:00 曾根次郎坂太郎坂登リ口

今回の三木峠～羽後峠のコースは、随所に苔むした石畳等が見られ、熊野古道の雰囲気満喫出来るという、とても美味しいコースでもあります。

この日の尾鷲の天候は、行動時間である AM10:00～晴れとなっており、幸先良いスタートを切ることが出来ました。バスから降りた途端、眼前には眩しいくらい青く広がる三木里ビーチの景色が飛び込んできました。さあ、ここからいよいよスタートです。



迷路のような町中の小路をくぐり抜けて八十川橋を渡ったら、いよいよヨコネ道に入ります。左手に所々に現れる尾鷲の海を眺めながら歩を進めると、やがてイメージ通りの、いかにも熊野古道らしい静謐でスピリチュアル感漂う世界が広がって来ました。自然生息した幾種類もの苔が目飛び込んできます。奈良等で見受けられるどこか人工的な苔とも違う、もっとのびのびとした、苔自体が喜んでいるかのような印象です。

みんなで感激しながら歩いていたら、やがて道標 30 三木峠の案内板が見えてきました。丁度良い負荷がかかった頃に三木峠に到着。せっかくなので「絶景の展望所」まで足を運び、昼食を取ることにしました。このビューポイントを昼食会場に選んだのは正解でした。

三木峠下山後は、更に羽後峠を目指して頑張らねばなりません。残暑がまだまだキツイこの時期、メンバーの足取りにも少々疲れが出てきたようです。やっと本日二つ目の峠である、羽後峠に到着! ここ羽後峠では、休憩も兼ねて記念写真を撮ることにしました。

この紀行文に載せたのがその時の写真です。

さあ次のポイントは、道標 31 賀田羽根の五輪塔です。よく注視しないと気が付かない程、五輪塔はひっそりとさり気なくありました。江戸初期の中型五輪塔で、秋葉山修験者の墓とのこと。やがてうっそうとした樹林帯から、再び賀田湾の明るい景色が見えてきました。もうここまで来れば一安心。予定よりやや早く賀田駅近くの広場で、少し時間を長めに取って休憩。この時、メンバーから配られたかりん糖の甘さが疲れた身体を癒してくれました。



さあ、ここから終点までは僅か 30 分程です。国道 311 号線に出ました。総勢 21 人で気を付けながら歩いて行くと海岸線沿いの飛鳥神社に大きなクスノキが。みんな思わず駆け寄り撫でたり感心しきったり・・・この巨大なクスノキは、三重県指定天然記念物で樹齢 300 年以上経っているとのこと。ここを通過したら実にあっけない程、すぐに終点の曾根次郎坂太郎坂登リ口に到着してしまいました。思わずどこからともなく「お疲れ様〜!」の声が。この日は幸いなことに、一日中晴天に恵まれ、けが人もなかったのは何より感謝な事でした。(3210)